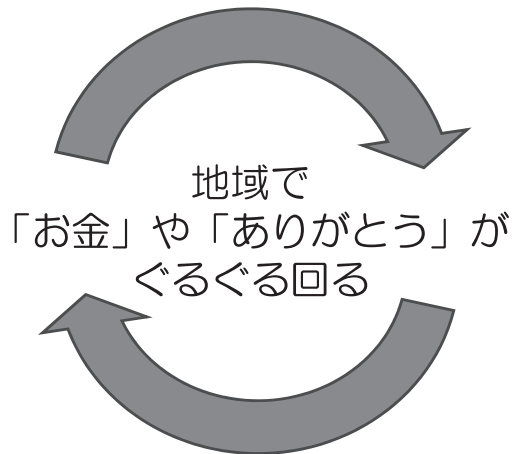


## 基本理念

「笑顔あふれ、光り輝く町を！」

～ みんなで支え合う ぬくもりある故郷を！ ～

## 地域循環型経済の構築



## 町民一人一人が主役の地域循環型経済

## 共生社会の実現

誰もが安心して暮らせる共生社会



推進を図るため、人材育成支援の継続と、漁業における設備投資や人材確保を後押しするため、鹿部町産業振興条例による新たな支援制度の実施に向けて、関係機関と協議しながら制度設計を進めます。

漁港整備については、懸案である本別漁港新港の振れ込み対策として、令和3年度においても北防波堤の延伸工事が行われる予定ですが、確実な事業実施と早期完成を北海道に対し要望します。

老朽化等の課題を抱える漁業系廃棄物処理施設については、施設運営協議会において、新たな処理方法や堆肥の利活用など、試験事業を実施しており、今後の移転や建替えなど、処理体制の構築を進めます。

海岸浸食対策では、浸食が広範囲に及び、土砂流出による漁場への影響が懸念される中、対策工事の実施

は一部の箇所に限られていることから、引き続き更なる漁場保全のため、関係機関に強く要請します。

### 中小企業・商工業振興

次に、中小企業・商工業の振興について申し上げます。

本町においても、人口減少による購買力の低下、町外への消費流出、さらには担い手不足による商店等の承継の問題など、中小企業・商工業は深刻な状況が続いています。

このような状況の中、中小企業の経営力向上や雇用促進に関する支援策として、令和2年度では、従前の「鹿部町中小企業チャレンジ支援事業補助金」を制度改正し、「鹿部町産業チャレンジ支援事業補助金」として実施しましたが、令和3年度においても